



川崎大師ロータリークラブ 週報

会 長 須山 文夫
副会長 石渡 和治
副会長 星野 祐治
幹 事 八尋 匡彦
SAA 小林 勇次

例会日:毎週水曜日 PM12:30~
例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーザ石井1F
Tel:044-277-7569 Fax:044-288-8550
URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第2236回（本年度 第4回）例会 令和元年7月24日 一晴一

●司 会 小林勇次 S A A

●点 鐘 須山文夫会長

●齊 唱 「奉仕の理想」

ゲストのご紹介 須山文夫会長
国際ロータリー第2590地区
第1グループガバナー補佐 牛山裕子様



会長報告 須山文夫会長

①川崎大師平間寺様よりクラブ宛てに暑中見舞いを頂いております。

②ガバナー事務所より7/22の日付けで青少年交換留学休止のお知らせと今後の方針が届きました。今年度青少年交換プログラムの募集を行わない旨の通知がまいりました。昨年当クラブで推薦した大石さんから連絡を受けて、今年も出たいということ承ったのですがこれを断るといふ若者のチャンスを無にってしまうという事態に陥ってしまいました。

幹事報告 八尋匡彦幹事



①配布物（ガバナー事務所からの通達、各委員会活動計画報告スケジュール、会員増強委員会から会員増強でクラブが甦る）

②回覧（7/31暑気払い移動例会出欠、会員手帳連絡先確認原稿、フクラブ親睦ゴルフ大会の案内、国際ロータリー第2590地区 地区大会記念チャリティゴルフの案内、他クラブ例会変更の案内、他クラブの週報）

出席報告 伊藤佳子出席副委員長



	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2236回	44	40	27	13	67.50%
2234回	44	39	25	14	64.10%
前々回の修正 メークアップ 3名			修正出席率	71.79%	

メイクアップ

林 鶴会員、内田省治会員、大崎克之会員

スマイルレポート（ニコニコボックス）星野祐治副会長



国際ロータリー第2590地区 第1グループガバナー補佐牛山裕子様（川崎大師RC）クラブ皆様の活動計画を拝聴させていただきます。ガバナーへの報告書を速やかに作成しなければなりませんので、ご協力下さい。

安藤賢一会員

竹中さん、昨日、本日までとお世話になります。

布川 浩会員

先日はアクトの献血おつかれさまでした。ご出席された皆様ありがとうございました。

船山佳則会員

欠席をしてすみません。おじいちゃんになりました。

宮山光男会員

牛山ガバナー補佐をお迎えして

野澤隆幸会員

きょう、自坊に来客ありますので定時に退席します。

本日のニコニコのテーマ

「第1グループガバナー補佐牛山裕子様、ようこそお越しくださいました。本日はご指導宜しくお願いを致します。」

船木幸雄会員、鈴木昇二会員、星野祐治会員
竹中裕彦会員、猪狩佳亮会員、遠藤悦弘会員、
八尋匡彦会員、出井宏樹会員、工藤和弘会員
須山文夫会員、松井昭三会員、小林勇次会員、
水口 衛会員、鈴木幹久会員、横山俊夫会員
秦 琢二会員、伊藤佳子会員、坂東保則会員
合計42,000円

委員会報告

●青少年奉仕委員会 布川浩委員長



7/28（日）ローターアクト全クラブ合同例会が開催されます。場所は川崎のサンピアンで13：30～登録開始です。まだギリギリ間に合いますので皆様、是非ご参加下さい。出席出来る方は本日中に事務局まで登録お願いします。地元開催なので皆で応援お願いします。

●親睦委員会 秦 琢二委員長

・例会の受付業務を8月は職業奉仕委員会でご担当をお願いします。是非ご協力をお願いします。

・来週7月31日 日航ホテル5階しゃぶ禅 18時より暑気払い移動例会本日が締切となります。直前でも八尋幹事、事務局、秦までご連絡頂ければご参加をお願いします。

●直前幹事 猪狩佳亮直前幹事



遠藤年度 活動報告書 今日が締切です！！必ず提出して下さい！！

●閉会宣言並びに点鐘 須山文夫会長

第2回クラブ協議会

牛山裕子ガバナー補佐挨拶

7月初旬に10分間の卓話の話をいただいた時に、ガバナーがおっしゃっている状況についてのデータを作りました

そのデータにご協力くださったのは竹下さんで2000年～2019年までの2590地区の会員の動きというものをデータにしました。

そのデータをパワーポイントでお見せしたいのですが、その権利をガバナーにお譲りしましたのでガバナーがいらした時にみて頂ければと思います。

増強は非常に非常に大切なことですけれど今まで皆さまがクラブ活動計画のいくつかを述べて頂いたので私の申し上げることを替えて申し上げたいと思います。

会費のことで色々なクラブからこの問題は言われます。会計ご担当の方からのご発言がありましたけれどこの地区ですとご自分たちが平均して1年間に50万円位の会費その他経費をロータリーに払っていらっしゃるようです。それをいかに目に見える形で有効に使っているか、それが見えないとご自分をご負担したところ（労働の対価であったり日々頑張ってもらった対価）から会費をお払い下さっているの、それが効果的に使われているということが見えないとまずいのではないかとこのことをだいたい聞かされております。



特にどうしたら見えるのかという先ほど会長からご発言がありました青少年交換などで壮行会の時にはこのようで行けるのかというお子様が1年経って報告会の時に実に立派に報告をなさるんです。その姿をみたら絶対にロータリーは将来のために青少年を育てないと思いません。

また財団もそうですが米山奨学金で外国からの留学生を奨学金を授与してお世話しております。この方々が何年か経って社会で活躍している姿をみた時に、日本独自の奨学金制度でありますが大変皆さん誇りに思われるでしょうし充実感ももたれると思えます。

私たちロータリーの奉仕活動が金銭を拠出することも奉仕活動だと思いますが、奉仕活動というものが結果的に皆さまが納得して充実感をもって1つ1つ完結していくというロータリーであって欲しいと思えます。

今年の轟ガバナーは不易流行とおっしゃいます。これは俳人の松尾芭蕉が使いはじめた言葉だと思いますが、ロータリーの基本を忘れずに、ロータリーの精神を大切にしましょうと。

ですが時代時代に応じて進化しましょう。ということで最初からご注文を付けさせて頂くとすればロータリーの根幹は何なのかも一度皆さんに考えて頂きたいと思えます。

何度も申し上げますが増強しなければ奉仕活動もできません。経済的に苦しくなります。非常に重要です。特に増強ですが若者に私たちがどれだけ目を向けていくのか、若者をどのように育てるか、これがロータリーが未来へ続いていくながいながい会員増強の仕方であり会員を求め手段だと思えます。

ロータリーの大義はロータリアン一人一人ですが意見を言えるのはクラブ単位です。今年も皆さまの意見を会長が集約し地区に出していただけると非常にありがたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。ありがとうございました。

会長挨拶 須山文夫会長

ロータリーは人生道場 入りて学び出でて奉仕せよを掲げさせて頂いております。
ガバナーにご協力できるようつとめてまいりたいと思っております。



幹事計画

八尋匡彦幹事 期首計画書34P参照。
資料に基づき説明。

会計計画

森田尊久会計代理で八尋匡彦幹事による説明
34P資料に基づき説明

会場監督計画

小林勇次会場監督による説明
34P資料に基づき説明
食品LOSSのお願い

出席委員会計画

沼田直輝委員長代理で星野祐治副会長による説明
35P資料に基づき説明

会員増強委員会計画

横山俊夫委員長による説明
【会員増強はクラブが甦る】資料に基づき説明

会員選考委員会

猪狩佳亮委員長による説明
35P資料に基づき説明

職業分類委員会計画

遠藤悦弘委員長による説明
35P資料に基づき説明

クラブ研修委員会計画

岩井茂次委員長による説明
36P資料に基づき説明

規定委員会計画

牛山裕子委員長による説明
36P資料に基づき説明

2018-19年度で規定審議会（案）が出ています。全体で500Pくらいあります。読んでみましたところ修正案など楽な方向に動いているのではないかと思います。今年10月くらいに皆さまのお手元に手続要覧としてお配りされると思います。そこでお読み頂いて問題があれば考えていきたいと思いますが、当クラブのクラブ細則等については今のところ手をつける必要はないのではないかと思います。よろしくお願ひします。

プログラム委員会計画

伊藤佳子委員長による説明
36P資料に基づき説明

会員卓話、私も16年ほど前に川崎RCで日航ホテルで卓話をいたしました。親から子へ語り部としての川崎とか多摩川の歴史を話しました。900年間をざっと話をしましたが、その折川崎のロータリークラブの皆さんやマリンさん、川崎区のクラブの方から入会を勧められました。大師ロータリーのかたからは私共の店で移動例会をやっていただき先代の御前様が声をかけていただきこのような立派な会に入っはいけないのではないかと悩んでいた折、声をかけていただき息子と嫁さんを説得して頂きちょうど101人目ということで初めての女性ということで入会いたしました。今までいろいろやりたいこともやってきましたが、この機会ですので大師ならではの特徴あるプログラムを計画し次の方に引き継ぐような事業が出来たらいいなと思っています。

雑誌・広報委員会計画

工藤和弘委員長による説明
36P資料に基づき説明

クラブ会報委員会計画

船山佳則委員長に代わり秦琢二委員による説明
37P資料に基づき説明

クラブ管理運営委員会計画

星野祐治副会長により説明
34P資料に基づき説明

職業情報委員会計画

中村眞治委員長による説明
37P資料に基づき説明
バスケットの試合10月第4週予定

職業奉仕委員会計画、職業指導委員会計画
職業指導委員長計画の内田省治委員長に替わり水口衛職
業指導委員長が併せて説明
37P資料に基づき説明

牛山裕子ガバナー補佐より総評
質問させていただきます。

クラブ運営委員会の星野副会長への質問です。全体に総括してらっしゃるのが星野さんと石渡さんですね。出席委員会計画でこのクラブの出席率をあげるということを目指してメイクアップなどを考えてらっしゃるのだと思うのですが第1グループの会長幹事会でも皆さん同じようなことをおっしゃっていてガバナー補佐として第1グループの女性会員さんと一緒に横浜クラブ、主な変わったクラブを皆でまわってみようという案がありますのでそういうテーマで出して頂くとうまくメイクアップができるのではないかなと思うんですね。このクラブは、今日は出席率が良いですが皆さまがクラブの例会に出たくなるというのは楽しい事が必要だと思うんですね。誰かに会えるから来たい。ということもあると思うので、そのようなことはどのようにお考えですか？

星野祐治副会長

今日も67%台ですので、なかなか7割を超えないのが現実的な出席率になっているのが当クラブの出席率です。例会出席委員長だけが責任を負って出席率を上げるというよりも今回、プログラム委員会とかをからめて楽しい例会を考えていき出席率もその中で、事前に卓話者や、近年卓話者が誰が来るのか直前までわからないというように、なるべく早い時期から活動していき、今回は卓話者を事前にご紹介させていただき例会の出席率をあげるようなはたらきかたを、個々の委員会ではなく横の繋がりをもちながら活動し一人でも多く、例会は何のために、他の会員と会うというのも1つの目的かなと思います。ここで挨拶して元気に頑張って1週間また頑張ろうというようけんになると思いますので、その辺はまた初心に立ち返って皆さまと共に例会はどうあるべきかどういう風に出席をさせるのかというのを、今いただいたものを1年間かけてやっていって1年後にご報告できるように各委員長と共に頑張っていきたいしいでございませう。

牛山裕子ガバナー補佐
ありがとうございます。

会員増強委員会はクラブ管理運営委員会のなかの1委員会です。委員長非常に努力をされていらっしゃいますが、これはクラブ全体が応援しないとなかなか実らないと思いますので皆さまの更なるご協力、特にクラブ管理運営委員会のご協力をお願いしたいと思います。どうも有難う御座います。
職業奉仕委員会、水口さんにお尋ねしたいと思います。職業というのは私共、川崎大師ロータリークラブの職業

分類拝見していても新しい職業が入っていないんです。これから中学生に職業指導をするといいますとこれから先10年、20年先のことを考えると今私たちが携わっていないような新しい職業が出てくるんだろうと思います。その辺りはどの様にお考えでしょうか

水口衛職業奉仕委員長

その辺はまだ私なりに考えていなくて、その辺の会員の方もまた新たに入会していただけるような形で、内田さんはその辺広くつきあい、交流があるということなのでそちらで声掛けもできればと、私も同席して入会して頂ければと。ただ新しい職業の方というのはロータリーに興味があるかどうかというのは私自身わからないので。

地域発展・環境保全委員会計画

安藤賢一委員長による説明
38P資料に基づき説明

人間尊重委員会計画

大崎克之委員長に代わり竹中裕彦社会奉仕委員長による説明
38P資料に基づき説明

社会奉仕委員会計画

竹中裕彦委員長による説明
38P資料に基づき説明

ロータリー財団委員会計画

坂東保則委員長による説明
39P資料に基づき説明

米山奨学事業委員会計画

船木幸雄委員長による説明
39P資料に基づき説明

姉妹クラブ委員会計画

宮山光男委員長による説明
40P資料に基づき説明

国際奉仕委員会計画

磯田稔委員長による説明
39P資料に基づき説明

青少年奉仕委員会計画

布川 浩委員長による説明
40P資料に基づき説明

年忘れ家族会・創立記念例会委員会計画
岩井茂次委員長による説明
43P資料に基づき説明

エイジングプログラム委員会計画
鈴木幹久委員長による説明
41P資料に基づき説明

フォローアップ委員会計画
横山俊夫委員長による説明
42P資料に基づき説明

同好会委員会計画
沼田直輝委員長に代わり秦親睦活動委員長による説明
42P資料に基づき説明

親睦活動委員会計画
秦琢二委員長による説明
41P資料に基づき説明

未来計画推進委員会計画
遠藤悦弘委員長による説明
43P資料に基づき説明

牛山裕子ガバナー補佐
お疲れ様でした。ありがとうございました。
私は第1グループ7クラブのクラブ委員会活動計画書、これは内容は同じですがタイトルがクラブによって異なります。
それをいただきみんな目を通しました。一番そつなく上手に書いているのが川崎大師RCなんです。
ただ具体性に欠けるんです。他のクラブであるクラブなどは非常に文章は荒削りなんです。でも何をやるかというのが見えるんです。このクラブはクラブ委員会のメンバーが決まったのはいつですか？

須山文夫会長
ほぼ6月の末です。

牛山裕子ガバナー補佐
6月末というのは遅すぎるから、例えばプログラムにしても具体的に決まっていなくて、残念ながらロータリーの月間テーマがありますね。それについては何も触られていない。私はよく分かりすぎているから申し上げることは何もないのですけれどたぶん10年くらい前のロータリアンたちはロータリーというところは物はあたえるところじゃないよ。奉仕というのは。
例えれば魚の釣り方を教えるところなのだと教育をされたと思うんです。原点というのは奉仕活動もそんなものではないかなと、非常にお行儀良くものをまとめてそつなく毎回毎回の例会が終る、それは良いのだけれど何となく。

私も川崎大師RCにお陰様でももなく15年おかせていただいておりますので15年前とどうかというと本当にお行儀良くそつなくて穏やかなクラブになってしまいましたね。そんな総評でいかがでしょうか？
よろしく申し上げます。

会長総評 須山文夫会長
ありがとうございました。

最後に今日は長時間、通常ですと1時30分に終る例会、それを1時間ほど延長しましてこうして協議会をさせて頂きました。皆さまのご協力があり2時30分に終ることができました。有難う御座いました。これがこの委員会計画を皆さまで遂行できるように会長幹事含めて頼りないところがございますので、是非とも叱咤激励頂きながら私もいろいろな委員会にお願いする事一杯あると思います。お願いするだけではなく私も取り柄といえれば若いところがありますので何とか動きたいと思っております。何とか動けるところでやっていきたいと思えます。

また牛山ガバナー補佐からいわれました通りロータリーの基本がありものをあたえることだけではなくて魚の釣り方を教えるという、ゴミを捨てるだけではなくゴミを捨てない人を作るという根本的な奉仕というのがやはりロータリーの根本だと思います。そういうところを忘れないようにまたこれからもそういう思いでロータリー活動、奉仕ができるように邁進できればと私も改めて今日の協議会を通じて思いました。牛山ガバナー補佐長い時間有難う御座いました。

これにて第2回クラブ協議会を終了させて頂きます。

日時：2019年8月7日(水)は
通常例会です。
「ガバナー公式訪問」



船山 佳則/布川 浩/秦 琢二

川崎大師ローターアクトクラブ

2019年7月20日

川崎大師境内献血例会



